

5 少子・高齢化への対応について

(1) 少子化社会に対応するために重要なこと

問 10 少子・高齢化社会に対応したまちづくりについてお尋ねします。

(1) 今後の少子化社会に対応するためにはどのような施策が重要だとお考えですか。次の中から3つまで○を付けてください。【複数回答】

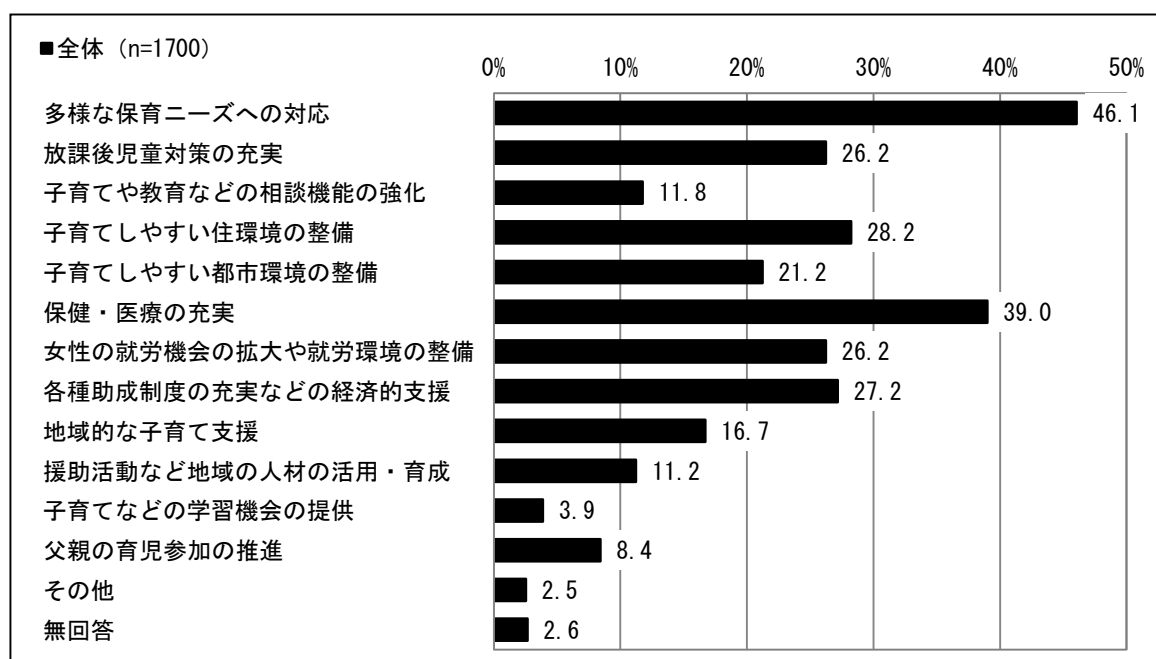
■「多様な保育ニーズへの対応」が第1位。次いで「保健・医療の充実」が続く。

少子化社会に対応するために重要なことは、「多様な保育ニーズへの対応」(46.1%)が第1位に挙げられ、次いで「保健・医療の充実」(39.0%)、「子育てしやすい住環境の整備」(28.2%)、「各種助成制度の充実などの経済的支援」(27.2%)などの順となっている。

性別でみると、男女ともに「多様な保育ニーズへの対応」及び「保健・医療の充実」が上位に挙げられている。また、女性では「女性の就労機会の拡大や就労環境の整備」(30.5%)と回答する割合が比較的多い。

年齢別でみると、ほとんどの層で「多様な保育ニーズへの対応」及び「保健・医療の充実」が上位を占めるが、30～39歳では「放課後児童対策の充実」(35.6%)と回答する人が多く、「多様な保育ニーズへの対応」に次いで第2位に挙げられている。

少子化社会に対応するために重要なこと（全体／複数回答）



少子化社会に対応するために重要なこと（全体、性別、年齢／複数回答）

（単位：％）

		n	多様な保育ニーズへの対応	放課後児童対策の充実	子育てや教育などの相談機能の強化	子育てしやすい住環境の整備	子育てしやすい都市環境の整備	保健・医療の充実	女性の就労機会の拡大や就労環境の整備
	全体	1700	46.1	26.2	11.8	28.2	21.2	39.0	26.2
性別	男性	791	43.0	22.9	11.0	31.4	24.1	41.1	21.4
	女性	892	49.0	29.5	12.6	25.6	18.6	37.3	30.5
年齢	20～29 歳	130	52.3	13.8	13.1	30.0	20.8	38.5	30.8
	30～39 歳	188	52.1	35.6	12.8	26.6	27.7	35.1	22.3
	40～49 歳	276	47.1	30.4	10.1	27.5	22.5	46.0	24.3
	50～59 歳	322	50.6	26.7	13.7	24.2	20.8	35.7	27.3
	60 歳以上	774	41.3	24.5	11.0	30.4	19.6	38.9	26.7

		n	各種助成制度の充実などの経済的支援	地域的な子育て支援	援助活動など地域の人材の活用・育成	子育てなどの学習機会の提供	父親の育児参加の推進	その他	無回答
	全体	1700	27.2	16.7	11.2	3.9	8.4	2.5	2.6
性別	男性	791	32.4	18.0	11.4	3.8	7.2	2.9	1.9
	女性	892	22.9	15.7	11.0	3.8	9.6	2.2	2.8
年齢	20～29 歳	130	32.3	13.1	6.9	6.2	12.3	2.3	0.8
	30～39 歳	188	35.6	11.2	4.8	5.3	8.5	3.2	1.1
	40～49 歳	276	32.6	8.0	9.1	4.0	8.0	3.6	1.4
	50～59 歳	322	21.7	18.9	13.4	2.5	9.6	3.1	1.6
	60 歳以上	774	24.7	20.9	13.2	3.6	7.5	1.8	4.0

（２）高齢化社会に対応するために重要なこと

問 10 少子・高齢化社会に対応したまちづくりについてお尋ねします。
 （２）今後の高齢化社会に対応するためにはどのような施策が重要だとお考えですか。次の中から３つまで○を付けてください。【複数回答】



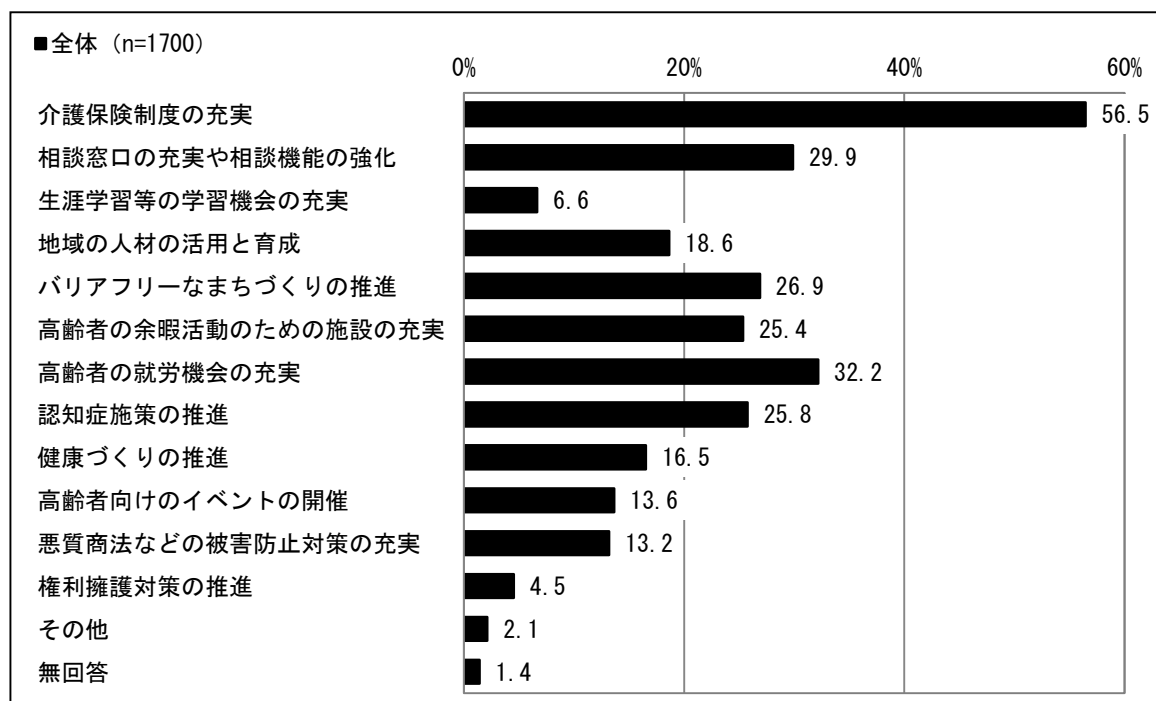
■「介護保険制度の充実」が第１位。次いで「高齢者の就労機会の充実」、「相談窓口の充実や相談機能の強化」の順。

高齢化社会に対応するために重要なことは、「介護保険制度の充実」（56.5％）が第１位に挙げられ、次いで「高齢者の就労機会の充実」（32.2％）、「相談窓口の充実や相談機能の強化」（29.9％）などの順となっている。

性別でみると、男女ともに「介護保険制度の充実」が第１位に挙げられている。また、男性では「高齢者の就労機会の充実」と回答する割合が比較的多い。

年齢別でみると、すべての層で「介護保険制度の充実」が第１位に挙げられている。また、20～29歳では「バリアフリーなまちづくりの推進」（36.9％）、50～59歳では「相談窓口の充実や相談機能の強化」（35.7％）、60歳以上では「高齢者の余暇活動のための施設の充実」（29.6％）と回答する割合が比較的多い。

高齢化社会に対応するために重要なこと（全体／複数回答）



高齢化社会に対応するために重要なこと（全体、性別、年齢／複数回答）

（単位：％）

		n	介護保険制度の充実	相談窓口の充実や相談機能の強化	生涯学習等の学習機会の充実	地域の人材の活用と育成	バリアフリーなまちづくりの推進	高齢者の余暇活動のための施設の充実	高齢者の就労機会の充実
	全体	1700	56.5	29.9	6.6	18.6	26.9	25.4	32.2
性別	男性	791	53.4	28.8	8.2	20.1	25.7	26.0	35.5
	女性	892	59.4	30.9	5.3	17.5	27.7	24.8	29.4
年齢	20～29 歳	130	56.9	15.4	5.4	21.5	36.9	23.1	28.5
	30～39 歳	188	55.3	28.7	5.9	18.6	33.5	22.3	35.6
	40～49 歳	276	57.6	30.8	3.3	17.4	25.4	20.3	38.0
	50～59 歳	322	56.2	35.7	5.6	21.4	25.5	22.7	36.0
	60 歳以上	774	56.7	30.1	8.7	17.6	24.4	29.6	28.0

		n	認知症施策の推進	健康づくりの推進	高齢者向けのイベントの開催	悪質商法などの被害防止対策の充実	権利擁護対策の推進	その他	無回答
	全体	1700	25.8	16.5	13.6	13.2	4.5	2.1	1.4
性別	男性	791	24.8	14.3	13.5	13.9	4.3	2.5	1.4
	女性	892	26.5	18.6	13.9	12.6	4.8	1.8	1.2
年齢	20～29 歳	130	26.9	18.5	14.6	14.6	2.3	3.1	0.0
	30～39 歳	188	27.1	10.6	11.2	15.4	4.8	3.2	1.1
	40～49 歳	276	25.4	12.0	9.8	17.8	4.7	4.3	1.1
	50～59 歳	322	24.5	19.3	10.6	12.4	5.0	1.9	0.9
	60 歳以上	774	25.8	18.2	16.8	10.9	4.7	1.0	1.9